

## 🏠 理想の住まいが見つかる、住まい選びの充実

多様化する若者のライフスタイルに対応した区民の「理想的な」住まいの提供・充実をめざし、DIY 賃貸物件やリノベーション物件、シェア物件等の新たな住まいの提供を検討します。

- (※1) 原状回復を必要とせずに、入居者による補修を認めている物件
- (※2) 既存の建物に大規模な工事を行うことで、性能を新築の状態よりも向上させた物件
- (※3) 建物の規模をコンパクトかつ機能性を高めた物件
- (※4) 芸術等の分野で活動している者や飲食店で働いている者が長期滞在できる物件

- ➡区内不動産団体と連携した、DIY 賃貸物件(※1)や、リノベーション物件(※2)、タイニーハウス(※3)等といった、新しい住まい方の供給促進・情報提供等、新しい取り組みの検討
- ➡商店街等の空き家・空き店舗を活用した、若手のアーティストインレジデンシャルや、シェフインレジデンシャル(※4)に対し、貸借物件の供給支援を検討

## 🏠 通勤・買い物にも便利な「いたばし暮らし」の魅力発信

若者が住みたくなるまちの要素である「都心部へのアクセスのしやすさ」、「活気あるまちなみ(街並み・景観・商店街のにぎわい)」は区の強み(魅力)の一つです。

区、不動産団体及び若者自身が共同でこの強み(魅力)を情報発信し、若年層の呼び込みに努めます。

- ➡SNS等を活用し、「いたばし暮らし」の魅力を不動産情報とともに情報発信

### コラム 2

#### DIY 賃貸借のすすめ

近年、自分の好みや趣味に合わせて住宅の改装を自ら行うDIY(Do It Yourself)が流行しています。

国土交通省では、個人所有の住宅を賃貸住宅としての流通を促進することを目的に、DIYガイドラインや、DIY型賃貸借の活用に向けてのガイドブックや契約上の留意点等を取りまとめています。

若者等の嗜好に合わせた空き家活用の手段の一つとして注目されています。



## テーマⅢ

### 子育て世帯が住み続けたいと感じる住環境の形成



#### 未来を担う子どもたちを育み、子育てを応援するまち

活気あふれるまちを維持するためには、区の未来を担う子どもたちとその保護者が暮らしやすいまちであることが大切です。

健康で情操豊かな子どもの育成をめざし、すべての子育て世帯が「子育てしやすい」と実感できる住環境の仕組みづくりに取り組みます。

#### 実現のためのアプローチ

##### 🏠 子育て世代を支える暮らしを応援するまち

子育て世帯が住まいを選ぶ際の重要な条件の一つに、子育ての不安や悩みを相談できる家族や親族が近くに住んでいることが挙げられます。

誰もが安心して子育てを行うために適した住まい、住環境の整備の一環として、子育てを目的とした近居を推進します。

- ➡ 家族の近居に対する住宅改修の支援の検討
- ➡ 子育てのサポートを目的とした、家族の近居支援の充実

## 🏠 子育てに適した住環境の充実

子育て世帯には、公園・医療機関・保育園等の情報発信や、子育てサロン、一時預かり等の子育て支援・住環境の充実が重要です。子育て世帯が「住み続けたい」と感じる住環境の充実をめざします。

- ➡切れ目のない子育て支援（いたばし版ネウボラ）の実施
- ➡子育てに必要な公園・医療機関・保育園等の情報発信
- ➡子どもの成長に合わせ、区内での住み替え支援の充実
- ➡子育て世帯向け優良賃貸住宅等の推進・検討

## 🏠 健康で情操豊かな子どもを育てるまちの仕組み

健康で情操豊かな子どもの発育の一助となる住環境の形成、区内で育つ子どもたち・親が安心・安全に暮らせる住環境の形成に取り組みます。

「子育て」を地域・まちの重要課題の一つとして捉え、地域全体で子育てに取り組む、新たなまちの仕組みの構築をめざします。

- ➡子育ての不安や悩みを相談できる家族や、親戚が身近にいない子育て世帯の地域サポート構築の検討

### コラム 3

#### 乳幼児親子の遊び場 CAP'S

区では、乳幼児親子が遊び、学び、交流できる施設「子育て応援児童館 CAP'S」を、区内に26館設置しています。

年齢に応じたプログラムや保護者を対象とした教室などの活動のほか、子育てに関する相談など、地域で気軽に利用できる身近な施設として、子育て世帯の支援等を行っています。

